

ケアラー支援について考える

無償で家族や身近な人の介護や看病、日常生活上での世話などをするケアラーは、身体的、精神的、経済的に過重な負担がかかっており、18歳未満のヤングケアラーの場合には、学校生活や将来の社会生活にも影響を及ぼすともいわれています。

これらの問題は家庭内のデリケートな部分でもあることや、本人や家族に自覚がないこともあり、支援が必要であっても表面化しにくい構造となっています。今回は、ケアラーの置かれている現状や支援の状況を知り、そして今後の課題について考えることを目的に学習会を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしています。

日 時 : 9月8日(木) 13:00~14:20

開催方法 : オンライン (Zoom) での学習会

テーマ : ケアラー・ヤングケアラーの現状と課題について

講 師 : 中嶋 圭子 さん (一般社団法人日本ケアラー連盟 理事)

～講師のご紹介～

一般社団法人日本ケアラー連盟理事、社会福祉士、NPO 法人参加型システム研究所客員研究員、子どもの家族のための緊急提言プロジェクト運営委員。
長年ケアラー・ヤングケアラー支援に携わり、昨年はこども庁議論への緊急提言をはじめ、神奈川県内での条例づくりの取り組みなどに関わる。



申し込み方法

申込み締切り 9月1日(木)

お申し込みは、以下のいずれかの方法をお願いします。

➤ 右の二次元コード、もしくは下記 URL から

<https://forms.gle/3ymh2NWokuXhkFQm8>



➤ メール : kanagawakensyoudanren@gmail.com (神奈川県消費者団体連絡会 庭野・佐々木)
※メールには「所属団体名」「氏名」「お電話番号」「資料データ受信可能メールアドレス」の記載をお願いします。

<お問い合わせ> 神奈川県消費者団体連絡会 庭野・佐々木まで(TEL: 045-473-1031)

主催：神奈川県消費者団体連絡会・神奈川県生活協同組合連合会